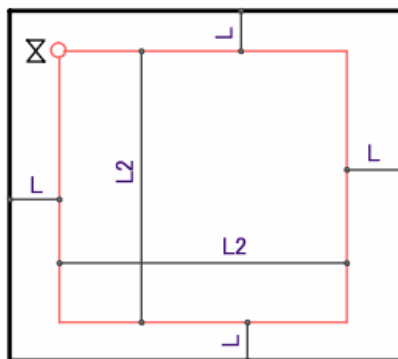


空気管の敷設

基本形



⊗	検出器
—	空気管
L	空気管と壁との距離
L2	空気管相互の距離



西日本防災システム

NISHIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>

02

差動式分布型感知器(空気管)の設置基準

Lは1.5m以内

L2は主要構造部を耐火構造とした場合 9m以内

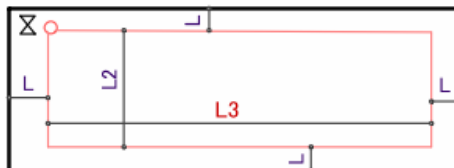
耐火構造以外の場合 6m以内



弊社Top Pageへ 

空気管の敷設

例外形



02

Lは1.5m以内

主要構造部を耐火構造とした場合

L2が 6m以内 であれば

L3は9mを超えることができる

**西日本防災システム**

N SHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>

弊社Top Pageへ ➡

